

LINE CUBE SHIBUYA 照明設備に関するご案内

- ・ 1BO・2BO作業灯LED・UH/LHは、DMX対応表に表記されているアドレスになっております。
Colorは **R(#22)G(#59)B(#72)EB(#77)W**・Intensity(dim)の**6CH**使用。(色NOは類似色です)
パッチの際にIntensityなしの状態にもできます(Intensityの直送り可能)
BO.UH/LHの灯具はsin波形で作成されている灯具で、CUT IN/OUTしても**動作が遅れる場合**があります。
また客電もLEDの灯具ですが、CUT IN/OUTは**Fade**になってしまいます。
- ・ サスバトン・ステージのDMX回線ですが、LANケーブルの4PortノードにてDMXに変換されます。
「サスバトン回路表」表記のDMX回線はホールデフォルトの状態です。DMX回線は**任意で変更できます**。
4Portノードは、サスバトン中央に設置されております。
ステージは別途持ち出しとなります。上下床面に2口ずつ(ステージ回路表を参照下さい)
地絨・リノリウム等で床の回路が埋まってしまう際は、分電盤のイーサコネクタより取り出しが可能です。
またFR下段の上下、1CLにも設置されております。
- ・ 1.2BOのDMX回線は、DMX-OUTが上下1口ずつになっております。
下手側は常設の作業灯にて使用しておりますので、上手側が任意でDMX回線の設定ができます。
直回路は100V30Cが3口ずつ(サス回路表参照)作業灯で下上1口ずつ使用されております。
- ・ 持ち込み卓回線は、客席28列目23席の座面**真下**にあります(平行15A2口・イーサコネクタ3口)
4Portノードを使用してDMX変換の際は、**オスーオス**変換使用になります(ホールにケーブル有)
客席の取り口が埋まってしまう場合は、調光室(客席上手)窓からの直引きになります。
DMXの設定に関しましては、打ち合わせにて事前に確認させて頂けると助かります。
DMX回線は最大で**12universe**まで設定できます(ホールdimで4universe使用)
- ・ ホールDIMの持ち込み卓送りですが、ホール卓パッチからの**パッチアウト**が可能です。
パッチアウトの場合、dim回路が遅く動作する可能性があります。
ホール卓パッチアウトをせずに、ユニットへ直繋ぎする事も可能です(DMX回線表よりパッチをお願いします)
パッチアウトよりdimが早めに動作する傾向にあります。
- ・ 客席の非常灯ですが、ホールdimでの連動消灯が可能です。
ホール卓を経由しない(パッチアウトしない)場合、持ち込み卓での連動消灯ができません。
その場合は、調光室か舞台袖の調光卓で消灯操作をお願い致します。
消灯時は、アナウンス等での来場者へ注意喚起のほどをお願い致します。
- ・ サスバトンのポータブルディマーは、各バトン(1.2BO.1〜4サス)の上下約2間の上段に常設してあります。
吊り位置に関しましては「サス基本吊り図」を参照下さい。またFR・1CLにも設置されております。
- ・ FR作業(仕込み・シュート時・バラシ時)に関しまして、FRから客席までの高さが7m以上あります。
作業の際、**墜落防止用器具(フルハーネス型・胴ベルト型)とヘルメットの着用**をお願いしております。
基本的にはお持ち込みをお願いしておりますが「現行法令に基づく安全帯の使用が認められる猶予期間」
(2022年1月1日まで)に限り、フルハーネス型のお貸出しもしております
また上段のソースフォーですが、FRバトンが高めに設置されておりますので、作業の際は**お気をつけ下さい**。
CL作業は、作業床・墜落防止策がされておりますので安全帯の着用なしで大丈夫です。
安全作業のご協力をよろしくお願い致します。
- ・ 資料一式ですが、現状の資料になりますので予告なく変更になる可能性があります。
ご不明点・詳細は下部連絡先、照明担当者までお問合せ下さい。

TEL 03-5457-3304

FAX 03-5457-3307

mail light@shibuko.com

ver210513